



題字 井口 文章
再刊 第441号
印刷・発行
錦城高等学校新聞委員会
編集室 2024

みんなでつくる
錦城高校新聞

一面：60年生、思い出あふれるスキー旅行
明日にせまった合唱祭
二面：一年生、各クラスで百人一首大会
百人一首スペシャル

蔵王で白い青春を

60回生スキー修学旅行

1月29日(月)から2月2日(金)まで、60回生の修学旅行が行われた。天候にも恵まれ心に残る5日となった。

一 目 目

1月29日(月)と2月2日(金)にかけて、山形県蔵王にて60回生の修学旅行が行われた。1日目に最初に向かったのは蔵王体育館。入り口ではインストラクターさん方が拍手で迎えてくださった。体育館では開校式が行われ、本



帰ってきた蔵王スキー旅行(学校HPから引用)

二 目 目

修学旅行2日目は、翌日に控える全山ツアーに備えてスキーの実力を伸ばすため、午前と午後合わせて四時間半ものスキー講習が各班に分かれて行われた。初心者の班は初めてリフトに乗って一日よりも長い距離を滑り、着実に実力を伸ばした。経験者班は何本かリフトを乗り継いで蔵王の雪景色を楽しみながら、より高度な技術の習得を目指した。講習後の宿では疲れた様子の生徒も見られたが、思っていたよりも楽しめたという声も多く



一面の雪景色が広がる

三 目 目

修学旅行3日目は全山ツアーに赴いた。なれない板さばきも徐々に慣れ、リフトやケーブルカーを乗り継ぎ山頂を目指した。標高1300m付近にまで上ると奥羽山脈の峰々が堪能できた。そこから緩急様々なコースを下り、山中のレストランやおしゃれなカフェに寄りつつ、インスト

四 目 目

レク 季の里に宿泊したA・I組は、各ホームルーム委員を中心に合同でクラスレクを行った。レクの内容はクイズ大会、ダンス、クイズや名前ランニングなど様々なクイズで盛り上がった。特に、先生クイズは大盛り上がり。ホームルーム委員が作った質問をその場で先生が答えるという形式で、先生の初恋の人の部活や、初デートの場所など、普段は聞くことのできない先生の一面を、クイズを通して知ることができた。最後には、全員に参加賞としてお菓子が配られ、クラスの壁を越えて楽しむことができ、クイズ大会だった。

五 目 目

コース別 味噌づくり D・H・K・L組は味噌づくりを体験した。生徒一人一人に味噌を作るための材料やバケツ、手順書などが配布され、講師の方の説明に従いながら作業を進める。途中の講師の方の話で、上手に作れば約一万円もの価値のある味噌が出来ると聞き、



丹精込めて味噌づくり



集中して作る(学校HPから引用)

ボールに思いをのせて ハンドボール部入賞



厳しい状況でも3位入賞を果たした

1月14日(日)に、女子ハンドボール部が武蔵村山ゆりーと杯争奪ハンドボール大会にて3位入賞を果たした。部長の小林萌々香さん(2D)にお話を聞くと「昨年は予選の決勝戦まで進むことができなかったため、今回第三位という結果を残せてうれしいです」と大会を振り返ってくれた。冬休み中の練習では感染症やケガで全員が集まることがなかなかできなかったため、予選では一年生含め、けがをしている部員も出場したという。本選までの一週間は対戦相手が埼玉の学校で戦力が未知数であったため、どんな学校でも対応できるように練習に励んだそう。迎えた本戦も「万全な状態ではなく、全力を出し切ることができなかった」と悔しさを語った。最後に小林さんは「あと2つ大会があるので、先輩たちがたどり着いた都大会出場を目指し、一年生と頑張っていきたいです」と次回に向けて意気込んだ。(仏)

新聞委員会ではパソコン、カメラ募集中！
使っていないカメラなどが
ありましたら、ぜひお声かけください。

第440号に誤りがありましたので、訂正しお詫び申し上げます
440号裏訂正
第72回元日競歩大会
誤)早川愛花(2K) → 正)早川愛花(2L)
前々回に続き、前回の訂正の紙面でも間違えてしまい、誠に申し訳ございません。

むらさき草
入学から早10か月、一つ疑問に思っていることがある。小テストの受け方だ。直前の休み時間に詰め込んでいる友人をよく見る。かくいう自分もその一人だ。が、本当に意味はあるのだろうか。小テストの目的の一つは、学習習慣の確立だ。だが、直前詰め込み方式では、学習習慣の確立につながっていない。とは言えないと思う。現状、平常点UPという「アメ」や、赤点という「ムチ」による勉強になっており、自主的に勉強しているとは言えない。「これをやった方がいよいよ」「これをしないと大変だよ」と言われて、始めた強制的な習慣は、目的を見失いやすく続けることが苦痛になりやすい。そのため、習慣化しにくいという(引用 Chatwork 2022.11.30)「習慣化のコツとは？」(引用 ジョーダン・メジャー)で活躍中の大谷翔平選手。彼は高校の野球部時代にマンガラチャートを使った目標達成を実践していたそう。これは、中央に最終的に達成する目標を書き、その目標達成のために必要なことを周辺に書き入れていくことで、今やるべきことが明確になるというものだ。昨年放送のテレビ番組で、大谷選手の母校花巻東高校が紹介された。学校では今、そのチャートを「目標達成シート」という形で手帳にして生徒が活用している。毎日の振り返りを行うページや、学習・生活・部活の目標のための週間チェックリストなどが設けられている。生徒によると「目的や目標が明確になって努力することができるとのことだ。花巻東では手帳を使い始めてから5つの部活が県大会を制覇するなど、いい効果を及ぼしているという(参照 花巻東高校HP、日本テレビ「ZIP!」2023年4月28日放送)」。勉強も、自主的な取り組みが大事だろう。まずは日々の小テストに目的や目標をもって取り組む。一つ一つの小テストに対する意識を変えて、いい学習習慣を確立したい。(蘭)

雪が降りましたね
雪の影響で下駄箱から校庭へと続く道で木が倒れました。学校生活の中で木が倒れてくることはめったにないですが、思わぬ天候によって木が倒れる可能性があります。気を付けて登校しましょう。

和菓子作り
C・E組は和菓子作り体験を行った。あんこは白や黄色、紫など様々な色もあり、水仙と菊の練り切りは全員共通で制作し、余ったあんこで好きなものを作った。実際に体験したAさんは「あんこは粘土と似ており乾きやすいと言われ、いちいち水の布巾で手を濡らしてからあんこに触るのが楽しかった」と話す。また、実際に職人さんが使うような道具を使ったと言いつつ「技法などがすごかったです」と興奮した様子で体験を振り返った。

